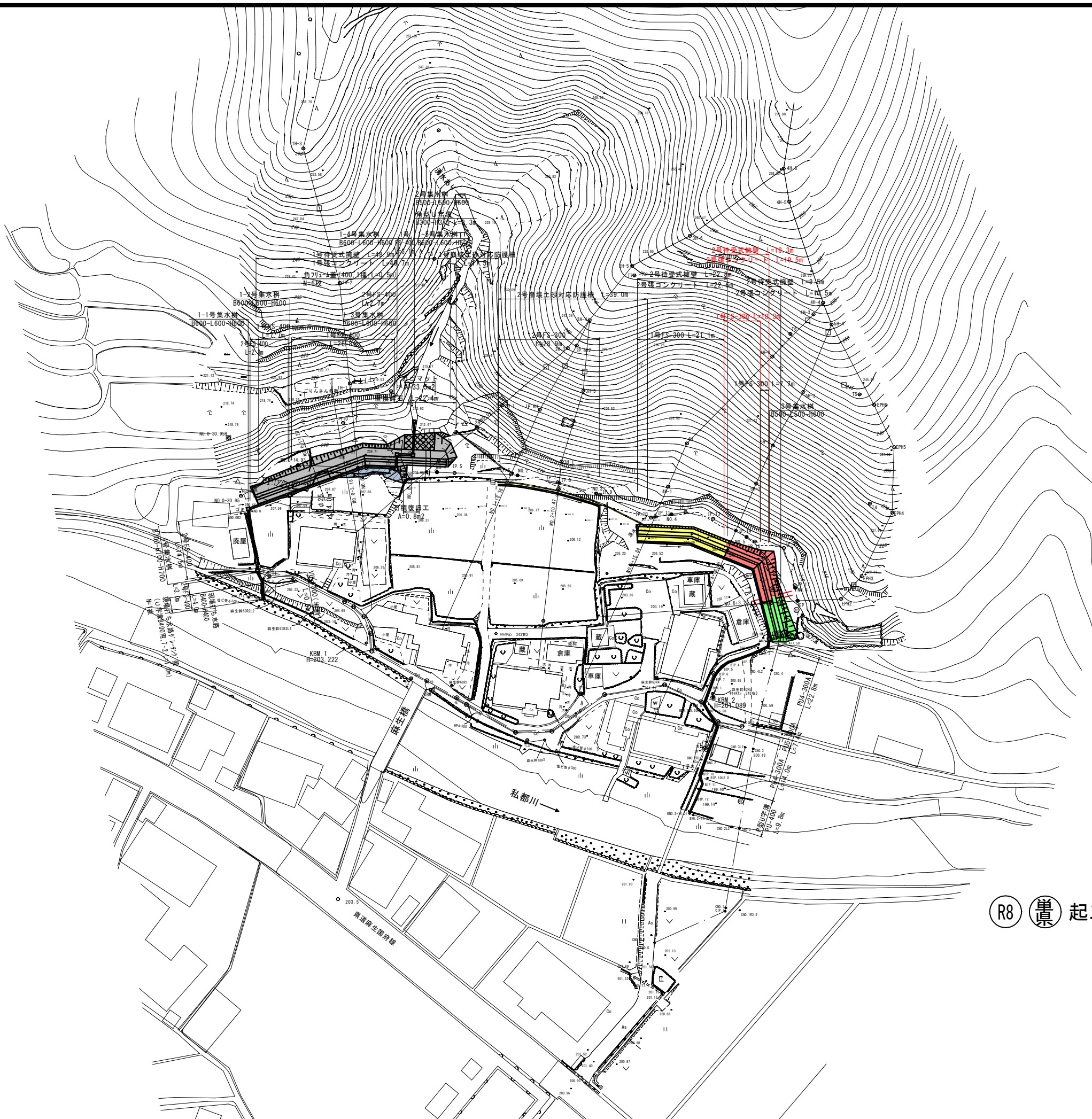


平面図

A1 S=1:500
A3 S=1:1000



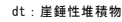
凡 例	
	切土工
	盛土工
	カゴマット工
	擁壁工
	防護柵工
	水路工
	集水塔工
	管渠工
	下水道
	下水道圧送管
	上水道

R8 起工

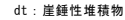
地区名	麻生 D 地区		
麻生 D 地区単県急傾斜地崩壊対策工事			
図 名	平面図		
位 置	八頭郡八頭町麻生		
縮 尺	1:500	単 位	M
図 号	全 6 葉中の内 1		
令和 8 年 度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

(A3出力時縮尺：図示×50%)

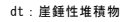
NO. 0-27. 90~NO. 0-0. 48



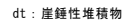
NO. 1+4. 53~NO. 3+14. 88



NO. 0-0.48 ~ NO. 1+2.21



NO. 3+13.57~NO. 6+11.57

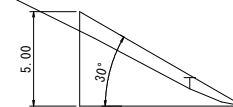


※ k = 用地境界

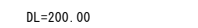
R8

地区名	麻生 D 地区
-----	---------

(A3出力時縮尺：図示×50%)

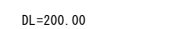


GH=207.22
FH=(204.00)
※横断面において歪みが大きい場合、
擁壁背面天端直下の高さを表示する。



C	2.8
E	3.1
F	0.9
石積壊	1.22

GH=206.920
FH=205.89

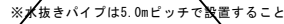


C	2.3
E	3.1
F	0.9

地区名	麻生Ｄ地区		
麻生Ｄ地区単急傾斜地崩壊対策工事			
図 名	横断面図（４/４）		
位 置	八頭郡八頭町麻生		
縮 尺	１：２００	単 位	Ｍ
図 号	全 ６ 葉 中 の 内 ３		
令和 ８ 年 度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

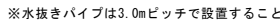
(A3出力時縮尺：図示×50%)

S=1 : 50



m 当り

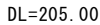
S=1:50



m 当り

1号擁壁・2号擁壁共通

S=1:100

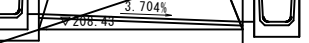


安定計算結果からは147kN/m²以上の支持力を確認できればよいことになっている。従って平板載荷試験で極限支持力を147kN/m²以上であることを確認すること。

S=1:100

安定計算結果からは165kN/m²以上の支持力を確認できればよいことになっている。従って平板載荷試験で極限支持力を165kN/m²以上であることを確認すること。

B400-H400 S=1:50



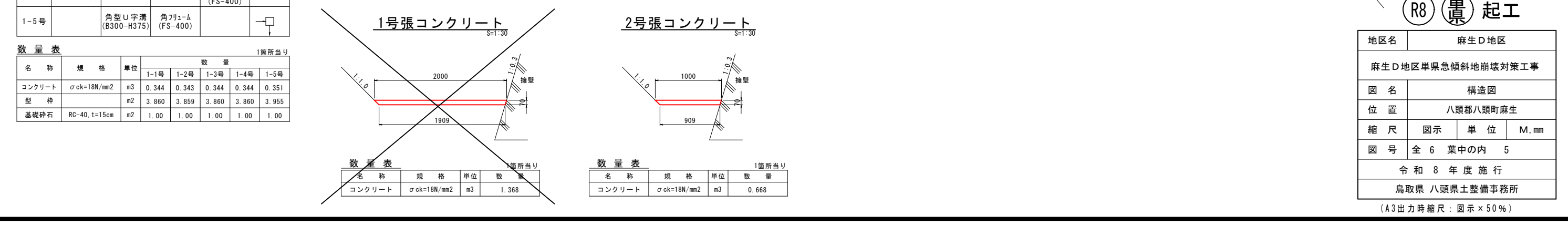
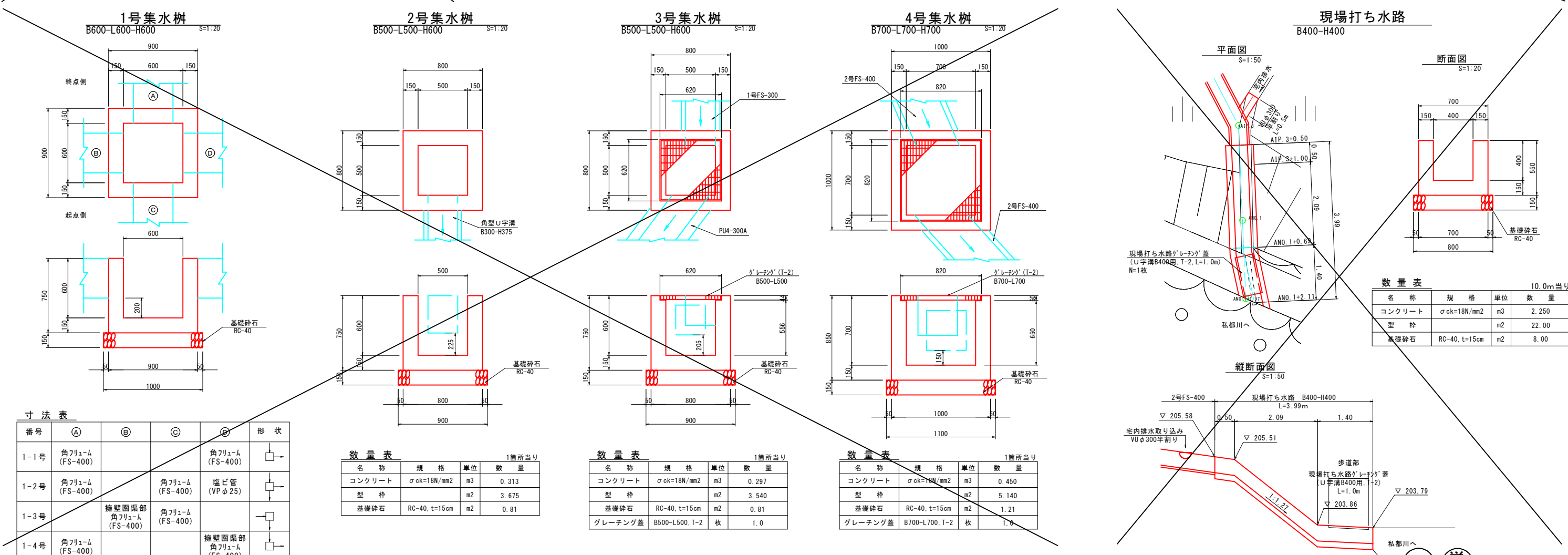
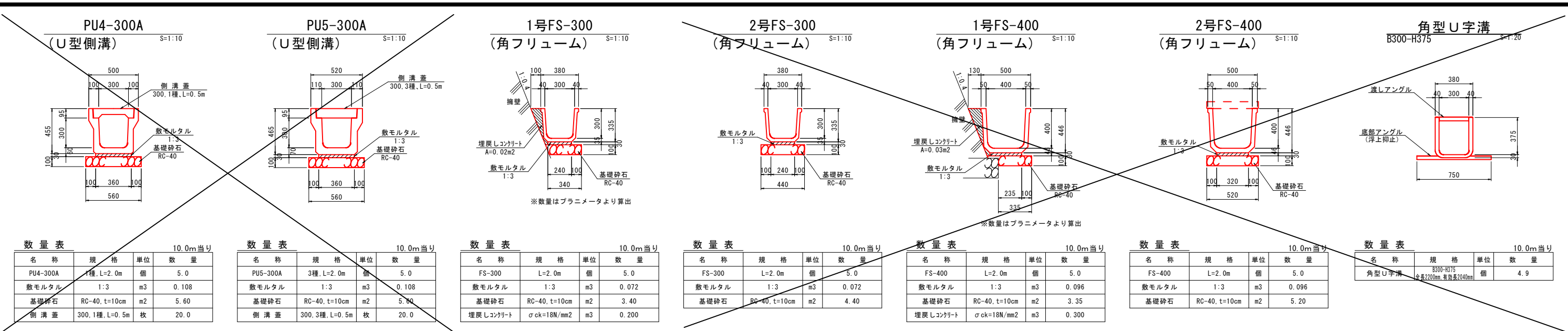
B300-H375 S=1:50



① 起工

14

(A3出力時縮尺：図示×50%)

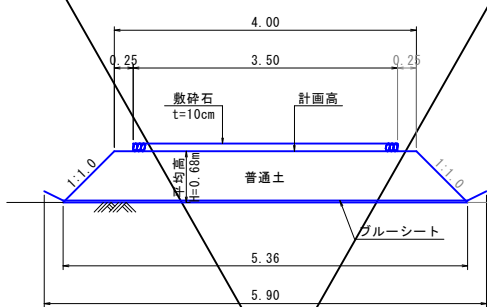


仮設平面図
S=1:500



構 造 図

2号工事用道路
S=1:50

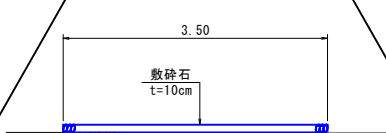


数 量 表

名 称	規 格	単位	数 量
盛 土	普通土	m3	31.842
敷碎石	t=10cm	m2	35.000
ブルーシート	t=10cm	m2	59.00

10.0m当り

敷碎石 (t=10cm)
S=1:50



数 量 表

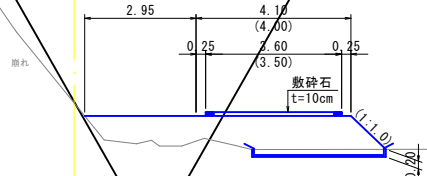
名 称	規 格	単位	数 量
敷碎石	t=10cm	m2	35.000

10.0m当り

1号工事用道路横断面図
S=1:100

NO. 2+10.47 (IP. 8) (3H)

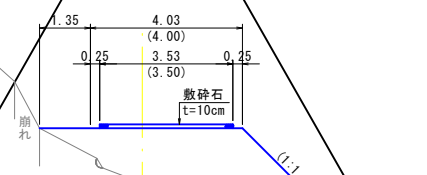
6H=206.36
FH=207.10



B	5.8
S	4.4
耕土	0.7

NO. 1+18.36 (IP. 6)

6H=207.62
FH=209.07



B	5.8
S	-
耕土	-

名 称	記号	単位
盛 土	B	m2
ブルーシート	S	m
耕土剥ぎ取り・復旧	耕土	m2

凡 例

	切土工
	盛土工
	カゴマット工
	擁壁工
	防護柵工
	水路工
	集水樹工
	管渠工
	仮設計画

R8 起工

<参考図>

地区名	麻生D地区
麻生D地区単県急傾斜地崩壊対策工事	
図 名	仮設計画図
位 置	八頭郡八頭町麻生
縮 尺	図 示 単 位 M
図 号	全 6 葉中の内 6
令和 8 年度 施行	
鳥取県 八頭県土整備事務所	

(A3出力時縮尺：図示×50%)

※CC路線は図上で計画しているため、起工測量で縦横断面を確認すること。